

# SUMMARY

No121319

今週号ではマトリックス/バリューチェーン/ハンドテーブルをよりよく活かすためにナンバーオペレーションにおける思考(Thinking)/合理性(Rationality)について述べました。

以下をレビューしてください。

今後引き続きマトリックス/バリューチェーン/ハンドテーブルを融合しナンバーオペレーションの実践に結びつけて進んでいきます。

⇒ ナンバーオペレーションの実践のための  
の道具を合理性に基づいて含  
めて利用する。

## Thinking and Number Operation

レポートに掲げたトライアングル/MTRX/HT(=Hand-Table)/VC(=Value-Chain)の”融合“は「思考」と関係しています。

フロップ→レイズ→ランオフ/フォールド→ローテーションのプロセスの土台は”Thinking”です。

数学においても最も重要なことは”rationality”(「合理性」)です。

ナンバーオペレーションの生命線はそれです。

「すべてはNになる。」の原理はそのような合理性に基づいた得られた帰結なのです。

そこで、次に、VCの数字をじっくりと観察してみましょう。

じっくりと観察すると同時に数字の合理性について考えます。

} MTRX  
VCの  
全ての数字  
が合理的  
にのみ記  
す可  
うす。

## Rationality and Number Operation

数学は合理性(“rationality”)を追求する科学で、それがナンバーオペレーションの生命線です。

合理性とは以下のような意味です：

“Rationality is the quality or state of being rational—that is, being based on or agreeable to reason.”

(「合理性とは合理的であることの質または状態であり、それは、すなわち、”reason”に基づいているかそれに一致している。」)

”reason”には「理由、原因、理性、思考(判断)、分別、道理、理屈」の意味があります。

“reason”の繋がりが”logic”(論理、論理性)です。

論理とはこのようなものです：

If A is B, and simultaneously, B is C, then A is C.

(AとBが等しく、かつ同時に、BとCが等しければ、AはCに等しい。)

← 単なる理屈(論理)です。

これは小学生でも十分理解できる算数の基本的な論理です。

ナンバーオペレーションはそのような基本的な論理が貫かれています。